

平成 25 年度 『秋津まつり33』開催にあたって

秋津まつり中央実行委員会

実行委員長 中山 恭順

今年はイチロー選手の4000本安打達成や、高知県の四万十市で41℃を記録するなど様々な出来事で熱い夏でした。祭りの実行委員会は6月よりスタートしておりますが、時間を惜しまず参加いただいている各団体・町会・自治会・地域団体の皆様、そしてこの景況感の中でも快くご協賛いただいた地元企業の皆様のおかげで、秋津まつり33を開催する運びとなりました。

今年のサブテーマは『33（サンサン）と広げよう！秋津の話（わ）・輪（わ）・和（わ）』です。人々の会“話”や笑顔の飛び交う秋津である事、そしてそれらがつながり“輪”になる事や、人の“和”をこれからも大切にして行こう！との意味で付けさせていただきました。私ごとですが、本年31歳になりますが、生まれる以前より開催されていた事を考えますと、習志野市の中では新しい街である秋津にも、諸先輩方の作り上げて下さった歴史の重みを感じられます。

本年も、前夜祭では秋津小の吹奏楽部の演奏&一芸大会・七中の吹奏楽部の演奏、本まつり当日には、オープニングから山車みこしパレードまで、地域の子ども達が様々な場面で活躍してくれます。皆さんお楽しみに！

最後になりますが、秋津まつり当日には参加いただいたすべての協力団体・地域の方々・子どもたちの笑顔が、33（サンサン）と輝く事を祈念致しまして実行委員長のあいさつとさせていただきます。

山車・神輿練り歩きご協力のお願い

10月13日（日）本まつりにおいては、13：00～14：15の間、各町会・管理組合の山車・神輿が練り歩きますので、町内における駐車をご遠慮くださるよう、お願いいたします。